

## 第2学年 生活科学習指導案

### 1 単元名 「まちを たんけん 大はっけん」

### 2 指導観

#### 〈こんな子どもだから〉

- 1学期の「まちを たんけん 大はっけん」の学習では、校区探検を通して、校区の中にはいろいろな自然（公園など）、建物・施設があることに気付き、関心をもつことができた。しかし、ものを中心に単元を仕組んできたので、地域の人々との関わりがまだ十分とはいえない。
- これまでの学習では、見たことや分かったことを絵や文で自分なりに表現することができるようになってきている。また、相手の話を聞こうとする姿が少しずつ身に付いてきているが、最後までしっかり聞こうとするところまでには、至っていない。

#### 身につけたい力（指導目標）

- 本単元は、学校の周りにあるお店などを調べることを通して、自分たちの地域には様々な人が生活したり、働いたりしていることに気づくことをねらいとしている。
- はじめに、公民館見学では、自分たちの身近なところにみんなで使う施設があり、それを支えている人々がいることに気づかせたい。
- 次に、学校の周りのお店見学では、お店の中を調べ、インタビューしたり、話を聞いたりして地域の人を知る機会にしたい。
- 最後に、見学したお店のよさ（人・もの）が伝わるために「お店のひみつ」と称して写真を活用し、それぞれお店のよさ（ひみつ）をみんなに広げていく。

#### こんな手だてで

- 公民館である行事をふり返らせることで、身近にある公共施設に目を向けさせる。そして、公民館見学を行い、施設を見学したり、館長さんの話を聞いたりすることで、利用している人や働いている人がいることに気付かせる。
- 地図にあるカードをふり返り、「もの」だけでなく「人」に着目させるようにする。そのために、公民館見学で分かったこと、気付いたことを「人」「もの」「安全」に色分けして、分類・整理しておく。
- お店見学では、「どんなものがあるか。」「どんなふうの人が働いているか。」など見学の視点を明らかにさせておく。
- 発表は、写真と言葉のワークショップ形式で行う。聞き手はそれぞれの見どころが書かれたカードを持ち、見たい、聞きたいと一人一人が意欲をもって聞くことができるようにする。

#### めざす子どものすがた

- 地域の施設や店、人々に関心を持ち、積極的に関わりを持とうとする。 （関心・意欲・態度）
- 施設やお店探検で、気付いたことや分かったことを写真をもとに表現することができる。また、人やものなどの気付きを友だちと交流することができる。 （思考・表現）
- 施設や店を探検することを通して、地域には様々な人が生活したり働いたりしていることに気付くことができる。 （気付き）

3 単元計画（14時間）

時	学習活動と内容	指導上の留意点	評価基準（方法）
1	1 学校の近くにある公民館で体験したことを話し合い、公民館見学の計画を立てる。  身近な公民館のことをもっと知ろう	○ 自分や家族の人が実際に利用していることを想起させ、発表させるようにする。	○ 公民館について、知っていることを進んで話している。（発言）
1	2 公民館を探検する。	○ 公民館で知りたいことや聞きたいことをワークシートに書かせることで、探検への意欲を持たせる。	○ 公民館にある物や人などに感心を持って、探検しようとしている。（行動観察）
1	3 公民館探検のまとめをする。	○ 探検して気付いたことを、「人」「もの」に整理することで、次の活動への意欲につなげるようにする。	○ 地域の中における公民館の役割に気付くことができる。（カード・発言）
1	1 校区探検や公民館探検をふり返り、施設・店探検の計画を立てる。  学校のまわりのお店などをたんけんしよう。	○ 「人」や「もの」の視点から、探検することを伝える。	
2	2 グループごとに探検をする。	○ 探検するときのマナーについて、考えさせる。	○ 安全に気をつけて地域を探検し、地域の人々やさまざまな場所と進んで関わろうとしている。（行動観察）
1	3 探検のまとめをする。	○ インタビューしたことの答えや気付いたことをプリントにメモさせる。 ○ 探検して分かったことや気付いたことをグループで話し合う。	○ 探検して気付いたことや思ったことを表現している。（プリント・発言）
4	1 探検をふり返り、友だちに知らせたいこと（ひみつ）をまとめる。  たんけんして見つけたお店のひみつを、みんなにしょうかいしよう。	○ 紹介の仕方を伝える。（写真）	○ 相手や目的を考え、適切な方法で表現しようとしている。（行動観察）
1 （本時）	2 探検したことをグループで発表する。	○ 見どころカードを持たせ、意欲を持って聞けるようにする。	○ 探検をして分かったことを、互いに進んで交流しようとしている。（行動観察）
2	1 みんなが紹介したお店を探検する。	○ 発表会を通して、もっと見たい、自分も行きたいところを探検することを伝える。	○ 地域の人々やさまざまな場所と進んで関わろうとしている。（行動観察）

#### 4 本時

##### 5 本時指導の考え方

これまで子どもたちは、1学期の校区探検で校区の中には、色々な自然（公園など）や建物・施設があることに気付いている。

本単元では、身近な公共施設である公民館を探検することを入り口に、そこで働く人や利用する人を目を向け、学校の周りにお店などにも関心をもって探検していく活動に取り組んできている。そして、グループごとに探検し、人やものについて見たり聞いたりしてきている。そのことを、クラスの友だちにも分かりやすく伝えるように、お店の人はどんな人だったか、また、見つけたお店のひみつは何かを短い言葉でまとめている。

本時では、前時までまとめたことをグループごとに発表し、友だちと交流する中で、様々な人が生活したり働いたりしていることに気付くことをねらいとしている。

導入では、本時学習の見通しを持ち、めあてをつかませる。お店を探検して見つけたひみつを友だちに教えたり、他のお店のことを友だちから教えてもらったりする活動であることを意識させる。

展開では、グループごとに表現方法を写真と言葉で行う統一したワークショップ形式で発表を行う。話し手は調べたり探検したりしたことを分かりやすく伝えるために写真を用いて、「お店の人の名前は〇〇です。〇〇さんは、・・・な人です。」「わたしが見つけたひみつは、・・・」と、お店の人をはじめに紹介してから、見つけたひみつを説明するようにする。また、聞き手は、それぞれのお店の見どころが書かれたカードを持ち、交流に臨む。そうすることで、話し手の伝えたい、聞き手の見てみたい、聞きたいという意欲を高めることができると思う。

まとめでは、本時の活動をふり返り、分かったことや思ったことをカードに記入し発表する。それから子どもたちの発表を「人、もの、安全」に整理する。そして、最後に「どんな人だった」と投げかけ「人」に着目させる。そうすることによって、地域には、様々な人が生活したり働いていたりしていることに気づくことにつながると思う。

##### 6 本時目標

- グループで探検して分かったことや気付いたことをお店のひみつとして、一人一人が写真を使い分かりやすく友だちに伝えることができる。 (思考・表現)
- 学校のまわりには、様々な人が生活したり働いたりしていることが分かる。 (気付き)

##### 7 準備

- 児童：見どころカード
- 教師：発表の場（拡大図）、ふり返りカード

##### 8 板書計画

まちをたんけん 大はっけん めあて 見つけたおみせのひみつを みんなにしようかいしよう。	写真	写真	写真	写真	写真	写真	写真
	※お店 (わかったこと、思ったこと)						
	人	もの	あんぜん	まとめ			
発表の場							

9 展開

配時	学習活動と内容	指導上の留意点	評価内容
5	<p>1 これまでの活動をふり返し、本時学習のめあてをつかむ。</p>	<p>○自分たちが探検したしせつやお店に、どんな人がいて、どんな風に働いていたか、また、どんなものがあったかなど、みんなに紹介する活動であることを確認する。</p>	<p>○楽しく、意欲的に学習しようとしている。</p>
25	<p>2 グループに分かれて発表をする。</p> <p>(1) 写真と言葉によるワークショップ形式で行う。</p> <p>(2) 発表の方法として、写真を使い見つけたひみつを紹介(説明)する。</p>	<p>○前半、後半に分けて発表させる。</p> <p>○聞き手は、見どころカードを持ち、気づいたことや分かったことをカードの中にメモをさせる。</p>	<p>○探検して見つけたお店のひみつを友だちに伝え合い、進んで交流しようとしている。</p>
10	<p>3 今日の活動をふり返る。</p> <p>(1) 発表を聞いて分かったことや思ったことをふり返りカードに書く。</p> <p>(2) ふり返りカードをもとに発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・～のお店には～がはたらいていることがわかったよ。</li> <li>・こんどあったときは、じぶんからあいさつしたり、話したりしたいと思ったよ。</li> <li>・～がこんなふうに働いていることをはじめて知ったよ。</li> <li>・～のお店には、○○があることがわかったよ。</li> <li>・ゆうびんきょくでは、ハガキだけでなく、お金をあずかたりしていたよ。</li> </ul>	<p>○お店などの人やものについて分かったことや思ったことをふり返りカードに書くように、ふり返る視点を明確にする。</p> <p>○ふり返りカードに書いたことを発表させることで、自分たちのまわり(地域)には、様々な人が生活したり、働いていたりしていることに気づかせる。</p>	<p>○活動をふり返ってわかったことや思ったことを表現しようとしている。</p>
5	<p>4 学習のまとめをする。</p> <p>まとめ</p> <p>自分たちのまわりには、さまざまな人が生活したり、はたらいたりしている。</p>	<p>○これからの生活の中で、学校のまわり(地域)の人々とすすんで関わろうとする意欲を高める。</p>	<p>○学校のまわり(地域)の中で親しくなった人や場所(お店など)がふえたことに気づいている。</p>